

新春号 (一社) 神事協 よこはま

2022.1. No.18



師岡熊野神社

一般社団法人 神奈川県建築士事務所協会 横浜支部
<https://www.kkj-yokohama1.jp>
E-mail : yokohamashibu@kkj-yokohama1.jp

Contents

- 年末報告会を終えて…02
- 年末報告会記念講演…02
- けんちくしごと展について…03
- けんちくしごと展 ワークショップ…03
- けんちくしごと展 セミナー…03
- 新入会員紹介-①…04
- 新入会員紹介-②…04
- 横浜支部 会勢報告…04

年末報告会を終えて

支部長 小澤 勝美

新年おめでとうございます。

昨年、12月7日(火)に恒例の年末報告会を行いました。コロナ禍での開催でしたが、半期の活動報告と収支報告等が紹介され、Zoom併用の開催で、各地区から会員からのアンケート結果が報告されました。

本会からのメールはほとんどの方が目を通しているようですが、HPはあまり見ない人が多いことがわかりました。

けんちくしごと展の認知は広がっていたようです。

また、本会や支部での役員としての参加については、各地区1名程度が参加したいという少し残念な結果でした。ただ、各地区より1名が参加していただくと13名の方が新たに参加することになり、期待したいと思います。

事務所協会に期待することは「会員相互の情報共有する場を作ってほしい」「他に本会や支部活動をもう少し見える化してほしい」「行政との意見交換をしたい」等の意見がありました。今後協議して、改善していきたいと思います。

次に横浜支部監事の磯田氏による講演です。バブ

ル後に団体客中心の客層から小人数の客層に移行したことに伴い、客室や風呂、ロビー等の考えが大きく変化したことは周知のとおりです。その中でもお忍びやプライベート性の高い客室やロビーの創りはいつも感心させられます。金乃竹は一度ご夫婦等での滞在をお勧めします。

講演の詳しい内容はご本人に譲るとして、本年も役員一同、会員皆様のご繁栄とご多幸を祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



支部長あいさつ



年末報告会状況

年末報告会記念講演 ホテル旅館デザインの変遷について

監事 磯田 和良

1970年(50年前)旅館の設計に携わりました。

当時は、旅行形態が団体客の主流時代でした。特に箱根地区では首都圏から交通の便が良く、東京の奥座敷と称されていました。そして宴会旅行が主体で、団体客に喜んでいただける設えが、事業主から要望が強くありました。

一般的な旅館は、床の間の床柱等の材質を誇示し、それを引き立たせる空間が最高と考えていました。団体客の増加に伴い、全国各地に大型旅館がひしめき、茶室、床の間もどきのデザインが主流になっていきました。

当時の超人気旅館は、和倉温泉加賀屋雪月花。ここは多彩なエンターテインメント性溢れる旅館でした。

1990年頃(30年前)バブルが崩壊し、突然団体客が消えてしまいました。客層が個人客と女性客になり、大型旅館の苦難の時代になりました。そして、宿泊施設にも個性を求めようになり、ホテルと旅館の感覚的な境界がボーダレスになり、自由な発想が求められてきました。

2005年(15年前)金乃竹 仙石原。デザインの考え

方を自由にした施設です。当社のデザインの大きな変換点になりました。表現や考え方の垣根を外して自由な発想の原点として、捉えることが出来た貴重な施設です。2018年、界 仙石原により全国区への足掛かりになりました。

宿泊施設は事業性を重要視し、採算上成立しなければ、特別でない限り存続できません。また、その時代の価値観の変化に大きく影響を受けやすいのがその特徴です。



2005年 金乃竹 仙石原



2018年 界 仙石原

けんちくしごと展について

副支部長 稲毛 恒男

緊急事態宣言が解除された11月10日から16日までの一週間、移転して新しくなった横浜市庁舎のギャラリーで支部会員の作品展を「けんちくしごと展」と題して行いました。

募集した作品は全て枠が白のA1パネルで統一して、集まった29枚のパネルと模型5点を展示しました。水辺の広場口からアトリウムへと続く通路に設けられたギャラリーは、人の往来が多く、中には立ち止まって見ている人の姿も多く見られました。

本年度は4月に入って直ぐに1回目の実行委員会を開催し、新たに加わった4名の実行委員と共に総勢12名のメンバーで毎月定例的に準備を進めてきまし

た。コロナ禍の実行委員会はWEBでの開催を余儀なくされましたが、開催直前の第8回の実行委員会は技能文化会館の会議室で初めてほぼ全員が揃い対面で行えました。

初めての会場で戸惑う事も多く有りましたが、皆様のご協力が無事開催できました。ここに改めて感謝申し上げます。



けんちくしごと展 出展者



けんちくしごと展 展示状況

けんちくしごと展 ワークショップ

最近のけんちくしごと展で恒例となったワークショップは、市庁舎のアトリウムをお借りして11月13日(土)お子さん向けに「おりがみ建築」を開催しました。

受付では来場者に記入していただく参加者名簿を備え、検温や手指消毒をした後に会場に入っていたなど、十分なコロナ対策を行って開催しました。

おりがみの題材はセミナーで取り上げた木造高層ビルと市庁舎の2点を準備して、あらかじめカッターで切込みを入れる作業は実行委員が手分けして行い、お子さん達は好きな色を塗って、見本どおりに折り込むと完成する簡単なものでしたが、会場に飾ってあった見本を見て「これ、いただいても良いですか」と聞かれる

方や塗り絵を楽しむ大人の方も見受けられました。

ただ今回はけんちくしごと展の展示ギャラリーとワークショップのアトリウムが離れた場所での開催となり、結果的にもっと人を呼び込める工夫をしなければならぬと感じました。



おりがみ建築



相談窓口

けんちくしごと展 セミナー

今回は市役所からほど近い弁天通で建設が進められている「日本初高層純木造耐火建築物」の株式会社大林組設計本部建築設計部担当部長である堀池隆弥氏を講師にお招きして、特別セミナーを開催しました。会場は市庁舎のアトリウムで、270インチの大型ビジョンを使用しての講演でした。

今回から参加応募は、QRコードを読み取り、応募フォームから参加申込みするという形式にしたため、これまでより参加申込者が多く立ち見も出るなど盛況でした。会場は参加者同士の距離を保つ座席配置にするなど十分な感染対策を行いました。

講演会では一般の方からも熱心な質問が投げかけ

られるなど、充実した講演会となりました。講演の内容や会場の様子はYouTubeで神奈川県建築士事務所協会会員に限り配信を行う予定ですので、ぜひご覧になって下さい。



セミナーの状況



セミナー講師(堀池建築設計部担当部長)

新入会員紹介-①

本年7月に横浜市緑区長津田に事務所を開設いたしました(株)久慈設計でございます。

当社は、岩手県盛岡市に本社を構えます総合建築設計事務所です。創業90年という建築専門の設計事務所としては歴史のある会社で、所員として約80名が在籍しております。学校などの教育施設をはじめ、公共施設を中心とした設計活動を行っております。

盛岡本社のほか、仙台、東京に拠点を持ち、ベトナム、タイにも事務所を構えており、海外からの技術者も積極的に採用しております。

今回、横浜事務所の開設にあたり、神奈川県や横浜市といった地域の設計にも参画してまいる所存で、業務のあり方などについて模索しているところでございます。

緑・青葉地区 小川 直樹

神事協会の方々との協力体制なども視野に入れておりますので、ぜひご協力を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。



(株)久慈設計横浜事務所 小川



(株)久慈設計横浜事務所 井元

新入会員紹介-②

以前、横浜支部の方がわざわざ事務所まで来ていただき、入会を勧められました。その時は、入会できませんでしたが、そのことはずっと心に残っていました。今回は、他団体でお世話になっていました小澤さんが、横浜支部長に就任された記事を拝見し、この機会を逃すともう入会のチャンスは来ないと思い、入会いたしました。

JIA神奈川で広報委員を務めていました関係で、広報情報委員会へ参加することにいたしました。広報活動の楽しさは、「知る」を「伝える」中で、様々なつながりが生まれことと思っています。

事務所の会議室からは、横浜スタジアムが見えます。グラウンド内は見ることはできませんが、スタンドの観客の歓声は聞こえます。

中区 櫻田 修三

今年こそ、大歓声に包まれたドラマが生まれることを祈念しています。



(株)創和三幸設計 櫻田



事務所から見える横浜スタジアム

ようこそ ■令和3年6月2日から令和3年12月10日までに入会された事務所の方々

ブロック長さん・地区長さん新入会員です。よろしくお願いいたします。

地区名	氏名	事務所	〒	住所
神奈川	早坂 裕美子	キタザワ建築設計事務所	221-0863	横浜市神奈川区羽沢町1194-20
緑・青葉	小川 直樹	一級建築士事務所 株式会社久慈設計 横浜事務所	226-0027	横浜市緑区長津田7-1-1 オークヒルズ205号室

退会 ■令和3年6月から今までに退会された事務所の方々

地区名	事務所	氏名	地区名	事務所	氏名
南	株式会社サトー恵建築事務所	佐藤 恵	戸塚・栄	株式会社大船住研	畠山 圭造
磯子・金沢	一級建築士事務所 長岡建築設計	長岡 卓也	港北	有限会社山口設計室	山口 徹
港南	京浜マイホームサービス株式会社	坂井 幸子	港北	株式会社秀和住建工業一級建築士事務所	若林 秀芳

会勢報告 令和3年12月1日現在

ブロック名	東		中			南		西			北		合計	
	鶴見	神奈川	西	中	保土ヶ谷	南	磯・金	港南	旭・泉・瀬	戸・栄	港北	緑・青		都筑
事務所数	18	29	25	42	4	11	15	17	17	20	23	18	10	249

発行：令和4年1月新春号 (No.18)
 発行人：小澤 勝美
 発行所：一般社団法人
 神奈川建築士事務所協会 横浜支部
 〒231-0032
 横浜市中区不老町3-12加瀬ビル201 2F
 TEL.045-226-3551 FAX.045-226-3552
 担当副支部長：梅原義信
 広報・企画委員：堀池恒史 雨森隆子
 鈴木武昭 白川 幹 小河泰隆
 表紙写真撮影：(株)エスシー・テクニカ
 鈴木武昭
 事務局：小島寿江(ひさえ)